



青少相だより

No.71

令和7年10月1日発行

発行 成田市青少年相談員連絡協議会

編集 総務部会

事務局 成田市教育委員会生涯学習課

第34回

オールナイトハイク

7月25日(金)から26日(土)にかけて、「第34回オールナイトハイク」が開催されました。今回は、午後9時に中央公民館をスタートし、市内中学校及び義務教育学校から参加した24チーム172名が約25kmのコースを歩いてゴールの中央公民館を目指しました。





①成田中



②成田中



③遠山中・久住中



④西中



⑤西中



⑥西中



⑦西中



⑧公津の杜中



⑨吾妻中

第34回 オールナイトハイク

【コース（全長：約25km）】

中央公民館（スタート） → 八生小学校 → ニュータウンスポーツ広場
→ 公津小学校 → 公津の杜中学校 → 成田市役所 → 成田小学校
→ 中央公民館（ゴール）

開会式



いってきま〜す



やったー
アイスだあ



【夜を歩く】

下総みどり学園 7年 岩瀬 暁人

7月25日夜8時半、キンキンに冷房の効いた小さな会場は、中学生の熱気に包まれていました。セレモニーが終わり、いよいよオールナイトハイクのスタートです。陽が落ちて数時間経ってもまだ日中の暑さが残っていましたが、風が心地よく吹いていて、これから25キロも歩くのか、という重い気持ちを吹き飛ばしてくれるような気がしました。

真っ暗な田んぼ道、用水路を流れる水の音、しんと静まり返った住宅街、疲れは感じていましたが、日常とは違う風景にふわふわと足が進んでいきました。

ほのかに空が明るくなり始めて、口数が減っていた時、同行の人が「明るくなってきても見える一番明るい星は金星だよ」と教えてくれました。皆で一番明るい星を見上げました。市役所近くの電線には沢山の鳥が待ち構えていたので、フンを落とされないように、急ぎ足で通り抜けました。真っ赤な朝日を浴びながら市役所の休憩所を出て、成田山に挨拶をして、じわじわと暑さを感じながら、ゴールを目指しました。

ゴールの瞬間は沢山の人が迎えてくれて、照れくさい気持ちになりましたが、完歩出来てホッとしました。

眠い。疲れた。お腹空いた。何のために歩いたんだろ？正直わかりませんが、それでも皆で歩いた25キロは非日常で、不思議な気持ちで、また来年も歩いても良いかなと思いました。



⑩吾妻中



⑪玉造中



⑫玉造中

【オールナイトハイクを終えて】

体育Ⅱ部長 石神 章

『第34回オールナイトハイク』を7月25日の夜から26日の早朝にかけて開催しました。今年は172名（24チーム）の市内中学校および義務教育学校の生徒が参加し、とても盛り上がりました。

日中の暑さに開催できるのか心配がありましたが、夜になると気温も下がり無事に出発する事ができました。コースを巡回していると序盤は元気に歩いていましたが、後半は口数が減り足取りも重くなっていく様子が見られました。そんな中で自身も疲れているのに、仲間を励まして歩いているチームをたくさん見かけました。日が昇り始めた頃、市役所の休憩所で歩くのが厳しい生徒が数名いましたが、今年は誰もリタイアすることなく全員完歩という素晴らしい結果でした。きっとチームの支えがあったからこそ達成できたことであり、一緒に乗り越えた仲間との絆はかけがえのない思い出になったと思います。

私自身も含め、今年からの新任が半数を占める第22期青少年相談員ですが、大きな事故も無く全行程を終えるできたことは嬉しい限りです。この事業の開催にあたりご理解、ご協力を賜りました関係者の皆様、地域の皆様には心から御礼申し上げます。



イエーイ！
まだまだ元気



子どもたちの元気
には負けません！



おやすみなさい



さああと少し！
がんばろう！



②4下総みどり学園



②3大栄みらい学園



②2大栄みらい学園



②1大栄みらい学園



②0大栄みらい学園



①9大栄みらい学園



①8大栄みらい学園



①7大栄みらい学園



⑬玉造中



⑭大栄みらい学園



⑮大栄みらい学園



⑯大栄みらい学園

【第34回オールナイトハイクを終えて】

会 長 村島 弘和

第34回オールナイトハイクに参加していただいた子供達に感謝いたします。昨年度7年ぶりに開催をし、相談員の行事としてなかなか周知できていない現状がありました。しかし、昨年度よりも多くの子供達が参加してくれた事はとてもうれしい事でした。成田グリーンライオンズクラブの皆様には、協賛金と当日の休憩所にてアイスの配布をしていただきました。子供達だけでなく、参加した大人達も大いに喜んでいました。また、成田、八生、公津、大栄地区の健全育成協議会の皆様には、休憩所での飲み物やゼリー等の軽食をいただきました。それぞれの地区で違った物をご用意していただき全員が完歩する一助となりました。さらには青少年の輪を育てる会の皆様には、協賛金と当日の警備、同行とご協力いただきました。成田市の相談員も第22期から人数が減少している中でのご協力は大きな力です。また、それぞれの地域の方々にも警備、同行として参加していただきました。地域の方々からも楽しかったとの声をいただき、一緒に歩いた子供達に対しても何か良い影響があったのではないかと思います。

最後に参加した相談員と携わっていただいた全ての皆様に感謝申し上げます。成田の子供達の笑顔のために今後も活動していきます。今後もよろしくお願いいたします。



令和7年度 印旛地区青少年相談員基本研修会・課題研修会

副会長 上遠野 博人

6月21日(土)、令和7年度印旛地区青少年相談員基本研修会及び課題研修会に出席してきました。アイスブレイクという、初対面の人などと交流を作る、より良いコミュニケーションなどを図ることを目的としたものです。少人数から大人数まで幅広くできるアトラクションです。例えば、2種類のポーズを作って違う1人とジャンケンし、勝った人に吸収されて数を競い合うなど、ゲーム内容はさまざまです。最初は固かった表情も終わってみたらみんなほぐれて、とても楽しく良いものだと思います。



編集
後記

今回は、オールナイトハイク特集号でお届けしました。無事に全チーム完歩し子供達だけでなく大人も達成感を得た2日間になりました。サポートしてくださった地域の皆さま、OB、OGの方々には心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

相談員一同、より良い活動となるように努めてまいりますので引き続き、ご協力のほどよろしくお願いいたします。
(総務部長 原 有加)